

はばたけ

第78号

2008年6月9日発行
栃木障害者の自立をめざす会
会長 小島 幸子
事務局：〒328-0003
栃木市大光寺町 347-2
Tel 0282-29-6111

私たちは障害者が生まれた地域で生き生きと働き生活していける村作りをめざします。

会長あいさつ

栃木障害者の自立をめざす会
会長 小島 幸子

栃木障害者の自立をめざす会の総会が、去る4月29日なすびの里を会場に開催されました。お忙しい中、石橋副市長様、殿塚理事長様にもご臨席いただきました。

執行部提案の議案にいろいろな意見をいただき、最終的には可決されました。今後も役員一丸となって頑張ってまいりますので、皆様のご協力をいただけますようによろしくお願いいたします。

今年度は、なすびの里の後援活動だけに留まらず、地域に生きる障がい者全体のことも視野に入れた活動をしていきたいと方針を定めました。まず、6月に行われる特別支援教育の講演会に対する協力です。わが子に障がいがあるかもしれないという不安を抱えている親御さん、またなかなか障がいを受容できなくて苦しんでいる親御さんの少しでも力になればと考えています。

12月には、映画会もあります。精神障がいの方の作業所が舞台ですが、地域で障がいのある人が生きることの意味を多くの皆さんと考えるきっかけとなればと願っています。

最後に毎日新聞夕刊編集長で自らも障がいのある息子さんと共に生きている野沢和弘さんの言葉を引用させていただきたいと思います。

「人間というのは一人では生きられないということだと思うのです。やっぱりお互いにいろいろ迷惑を掛けたり掛けられたり、あるいは慰めたり慰められたり、そういう心や体がこすれあうことによって、人間の生きていく幸せみたいなものが生まれてくるのではないかと思うのです。もっと合理的に考えると、差別をされない時期、強くて健康な時期を過ごしているというのは人生の中で果たし

てどのくらいあるのだろうか。そういうことをいろいろな人は考えた方がいいと思うのです。」

私たち栃木障害者の自立をめざす会の目的の一つは、障がい者が地域で生きやすい社会を作ることです。障がい者が生きやすい社会は、実は高齢者、子どもにも生きやすい社会だと思います。私たちの力は、微力ではありますが、一步一步確実に前に進んで行きたいと思います。

栃木障害者の自立をめざす会第22回定期総会開かれる

白土 房代

4月29日、なすびの里において、第22回定期総会が開催されました。

開会に先立ち、小島幸子会長より、「障害者自立支援法が制定されて、働くなかまをはじめ、施設運営は厳しく私たちの役割はますます重要になってきた。自立をめざす会も初心にもどり共にがんばって行きましょう」とあいさつされました。

栃木市長代理の石橋勝夫副市長・殿塚なすびの里理事長・篠崎福祉政策課長が来賓参加されました。石橋副市長・殿塚理事長の来賓あいさつ後、小島会長より、2007年度事業、谷田会計が収支決算報告をしました。続いて、早乙女さんが会計監査をおこないました。議場の承認を経て、小島会長と谷田会計が2008年事業計画、予算を一括して提案し総会を終了しました。

総会終了後、手づくりの昼食で懇親会を開き意見交換をしながら会を終了しました。



～講演会のお知らせ～

文部科学省（H19・20年度）研究指定 発達障害早期総合支援モデル事業

特別支援教育講演会の開催について

日頃より本市の特別支援教育推進につきまして、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、特別な教育的支援を必要とする子どもたちへの支援の在り方について、講演会を開催いたします。つきましては、ご多忙とは存じますが、多数ご参加くださいますようお願いいたします。

記

1 日時 平成20年6月26日（木） 18:15 ～ 20:15
(開場 17:45)

2 会場 栃木市文化会館 小ホール

3 内容

- (1) あいさつ
- (2) 講演

・ 演題 「子どもたちの夢が広がる 早期支援」

～関係機関との連携をとおして～

・ 講師 教育ジャーナリスト・元内閣教育再生会議委員

品川裕香 先生

(3) 謝辞

4 備考

- ・ 特に、就学前期から就学期にかけての支援の重要性についての講演です。
- ・ 栃木障がい者の自立をめざす会のご協力により、託児を行います。ご希望のある方は、6月18日までに学校教育課にご予約ください。

(担当：指導チーム)

講師紹介 品川裕香 先生

兵庫県生まれ。早稲田大学法学部卒業。

教育・医療・社会問題等を異文化理解・予防的観点から取材執筆。

ここ数年は、全国の特別支援教育の現場と子どもたち・保護者たち・教師たちの思いを取材執筆。

【主な著書】

『LD・ADHD・アスペルガー症候群からいじめ、不登校、非行まで 輝きMAX！
すべての子どもが伸びる特別支援教育』（金子書房 2007年）

『LD・ADHD 症候群 気になる子がぐんぐん延びる授業 全ての子どもの個性が光る特別支援教育』（小学館 2006年）

【お問合せ】 栃木市教育委員会学校教育課指導チーム TEL 0282-21-2722

きょうされん夏の物品販売

自立の会では今年も、きょうされんの物品販売に積極的に取り組んでいきます。自立の会では、小規模作業所から法人施設建設の資金づくりのため、また現在ではなすびの里の支援のため、この物品販売を資金づくりの重要な活動と位置付けています。この収益は100%仲間たちの給料として活用され、また大きな視野に立つと全国の作業所を支援していく運動でもあります。

今回夏の物品販売のパンフレットを同封しましたので、趣旨をご理解の上是非たくさんの会員のみなさん方のご協力をお願いいたします。

第一次締め切り：6月30日

第二次締め切り：7月15日

注文先：谷田 美佐子（自立の会事務局員） fax：0282-23-9454

会員募集のお知らせ

自立をめざす会では10年ほど前から「会員400名」を目標に掲げ会員の拡大に取り組んできましたが、近年においては退会者が新規入会者を上回り、会員数が僅かですが減少しています（現在会員数248名）。

会員の皆様方のお知り合い等で、当会の趣旨にご賛同いただける方がいましたら是非ご紹介いただけますようお願いいたします。

また、会の運営やイベント等でお手伝いいただける会員の方がいらっしゃいましたら事務局（谷田・星）までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

・今後の行事予定

6月14日（土）・15日（日）

県名発祥の地大博覧会 会場—とちぎ山車会館前

ミキサー求む！～今年が目玉商品はいちごミルク？～

毎年、収益活動としてもちつき、わたあめ、じゃがばたー、赤飯、などなどいろいろなものをやってきましたが、今年は「いちごミルク」でガッチリ！

みなさんご存知のとおり、昨シーズンからなすびの里でいちごの栽培を始めました。出荷には適さなかったいちごを利用しての商品です。というわけで、ご家庭で使わなくなったミキサーをお持ちの方はぜひご寄付いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

連絡先—事務局 谷田（0282-23-9454）星（0282-23-3960）